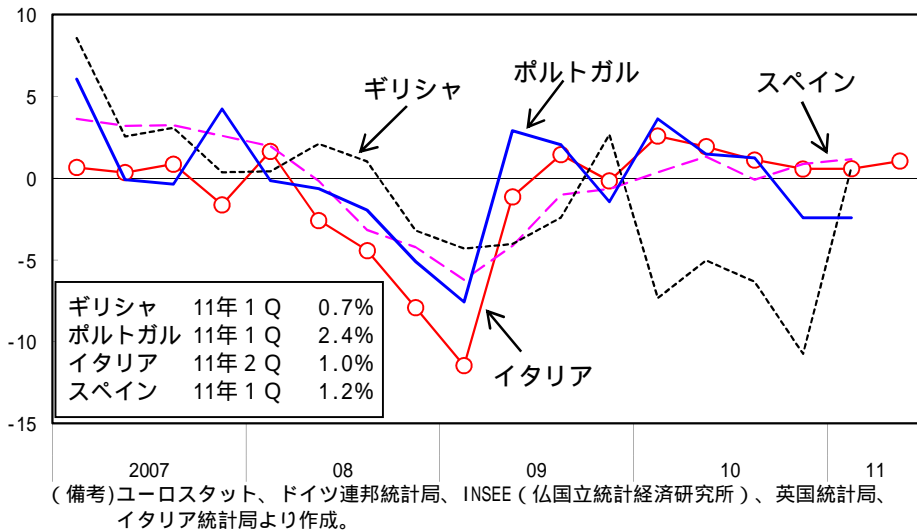
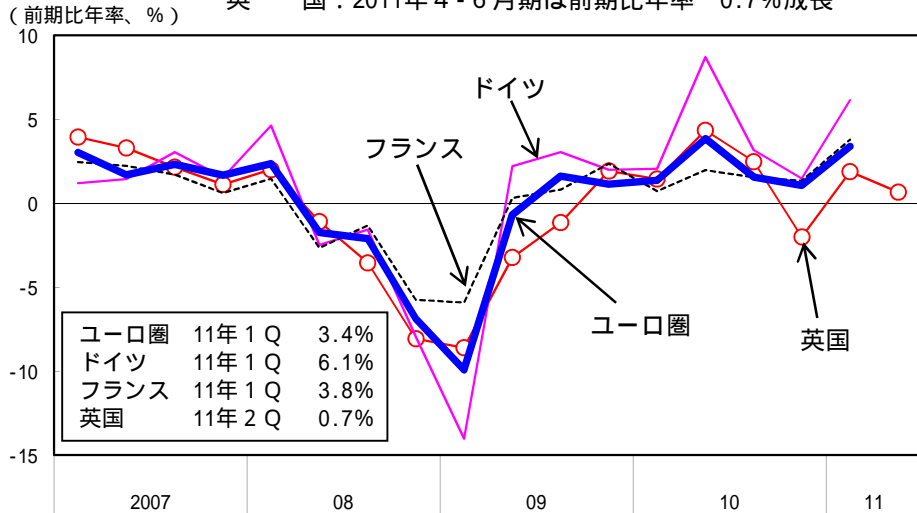


3. ヨーロッパ地域

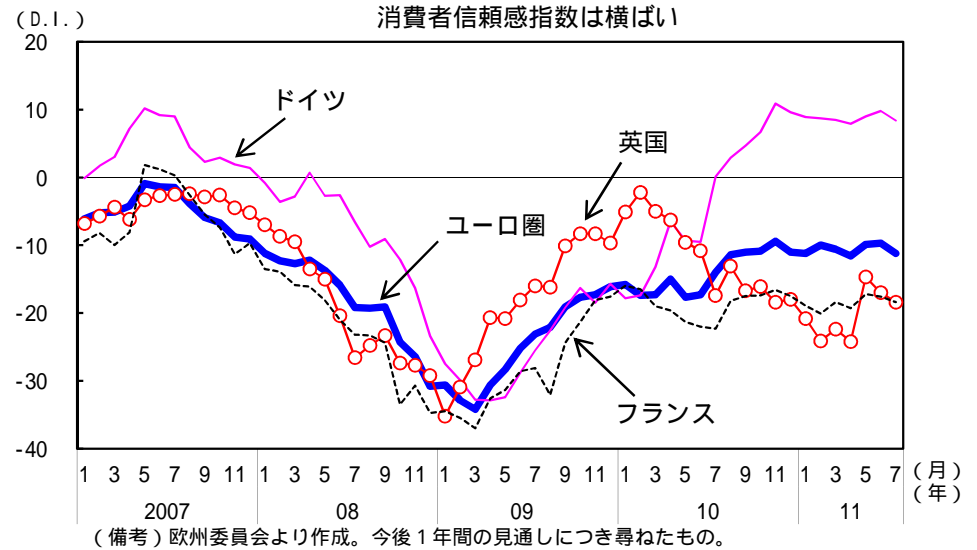
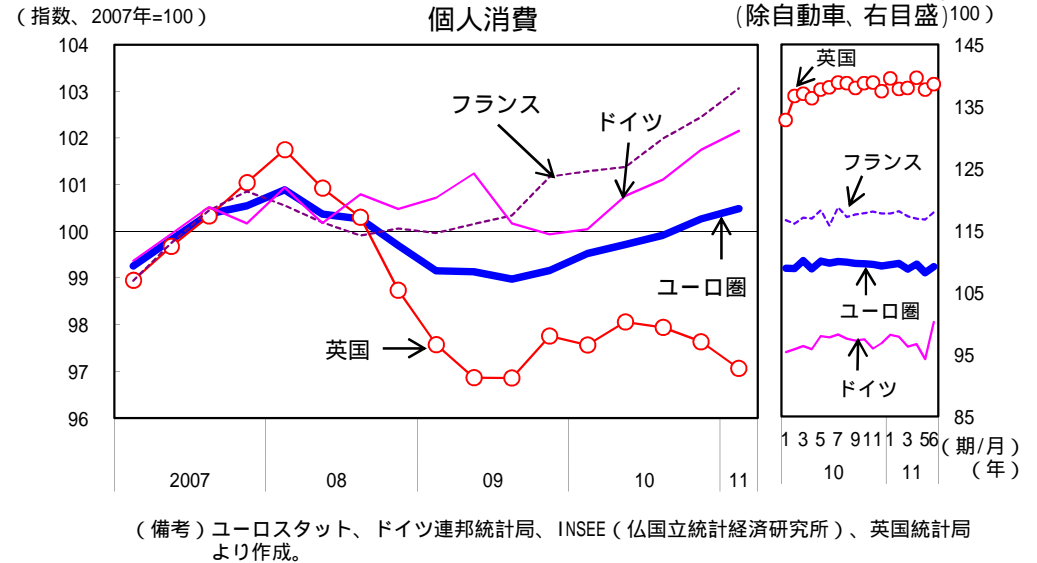
ヨーロッパ地域では、景気は総じて持ち直しているものの、国ごとのばらつきが大きい。ドイツでは回復、フランスでは緩やかに回復している。英国では足踏み状態にあるが、一部に弱い動きがみられる。

先行きについては、基調としては緩やかに持ち直していくと見込まれる。ただし、各国の財政緊縮による影響に留意する必要があるほか、一部の国々における財政の先行き不安を背景に金融システムに対する懸念が払拭されていないこと、高い失業率が継続すること等により、景気が低迷するリスクがある。

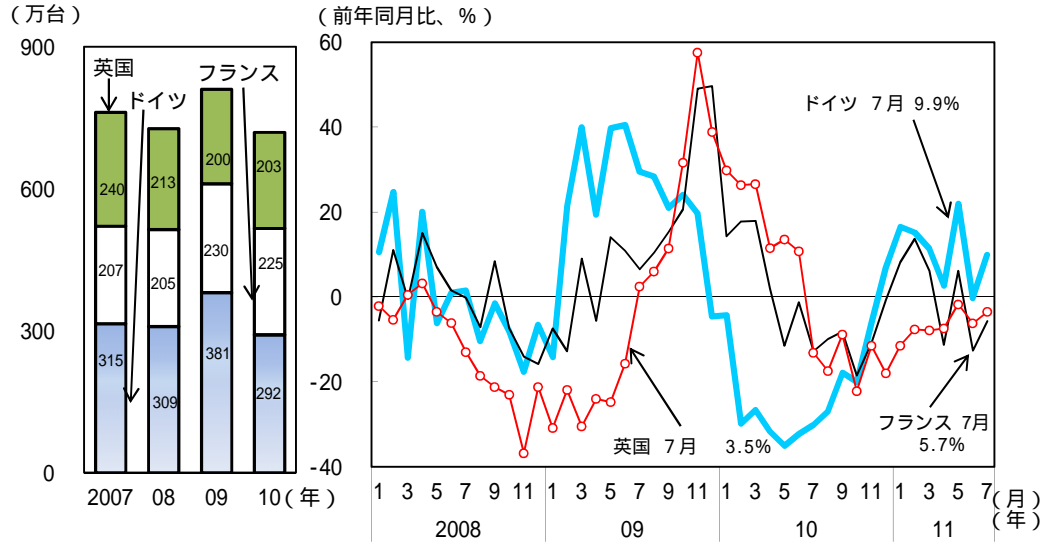
GDP ユーロ圏：2011年1-3月期は前期比年率 3.4%成長
 英国：2011年4-6月期は前期比年率 0.7%成長



個人消費 ユーロ圏：持ち直し
 (ドイツ：緩やかに増加)
 (フランス：増加)
 英国：弱い動き

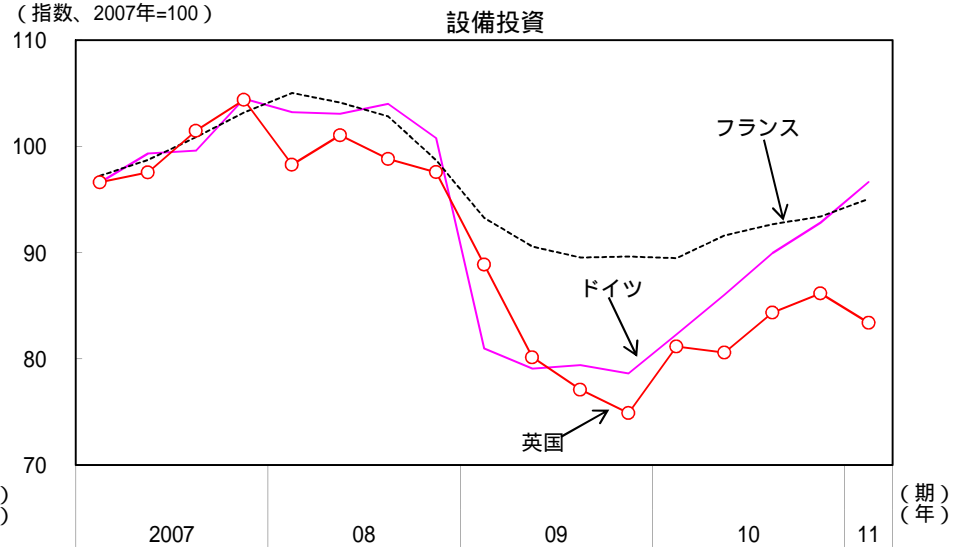


自動車登録台数



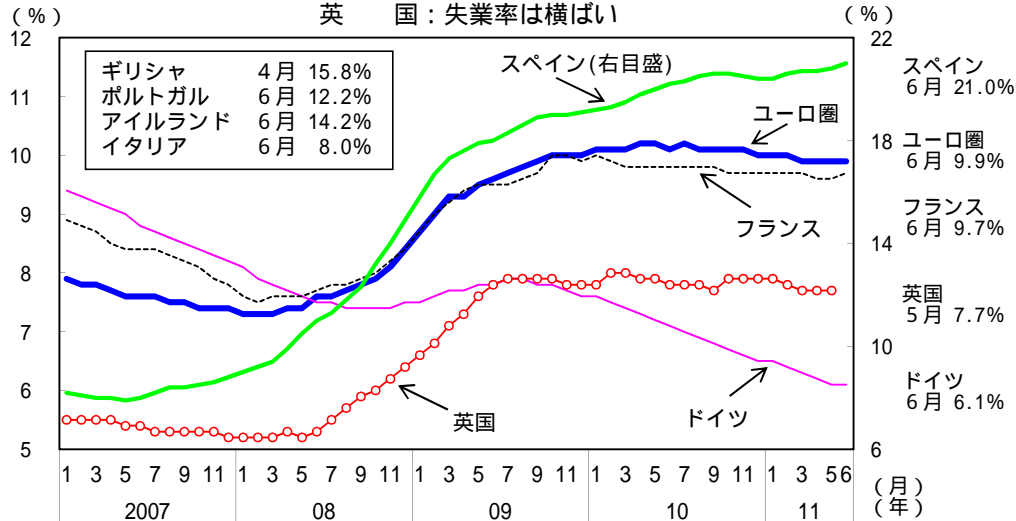
(備考) ドイツ自動車工業会 (VDA)、フランス自動車工業会 (CCFA)、英国自動車工業会 (SMMT) より作成。

設備投資 ドイツ: 機械設備投資は増加
フランス: 設備投資は増加
英国: 設備投資は弱い動き



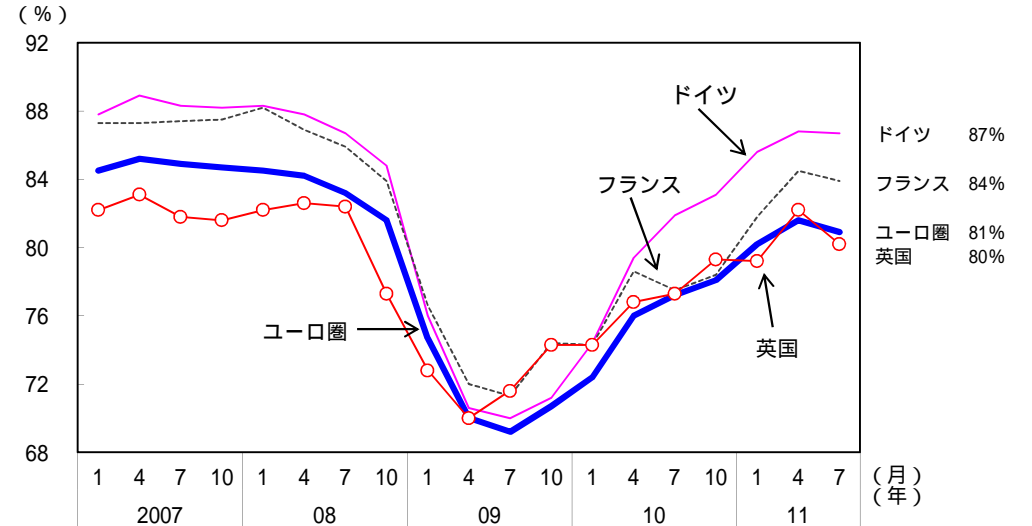
(備考) ドイツ連邦統計局、INSEE (仏国立統計経済研究所)、英国統計局より作成。

雇用 ユーロ圏: 失業率は横ばい
(ドイツでは低下)
英国: 失業率は横ばい



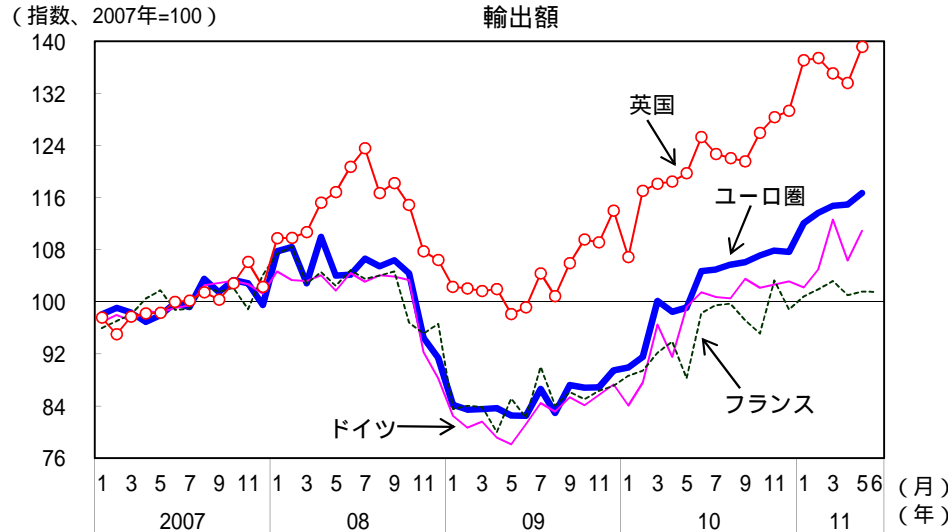
(備考) 1. ユーロスタット、英国統計局、ギリシャ政府統計局より作成。
2. ギリシャの数値は、原数値 (季節調整値ではない)。

製造業設備稼働率は横ばい



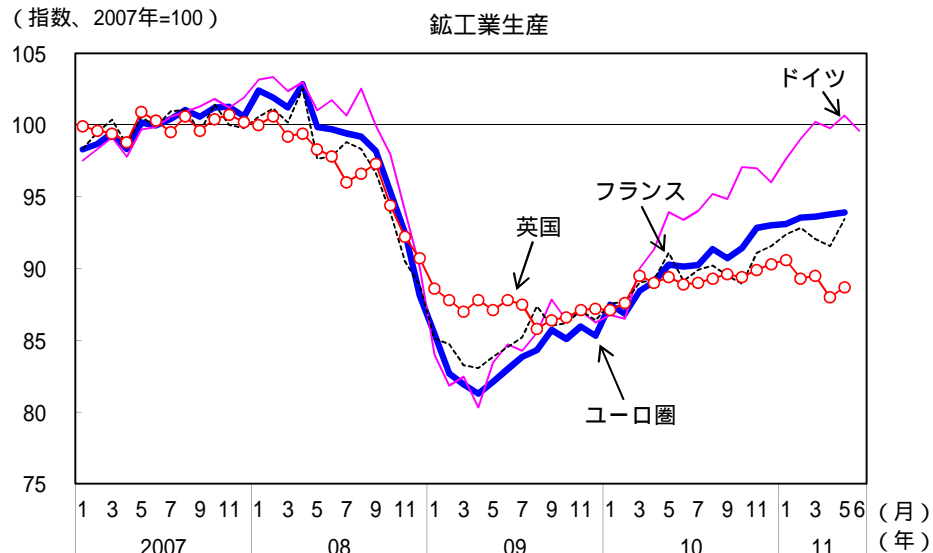
(備考) 欧州委員会より作成。年4回の企業へのアンケート調査。

輸出 ユーロ圏：輸出は持ち直し
 (ドイツ：輸出は緩やかに増加)
 (フランス：輸出はおおむね横ばい)
 英国：輸出はおおむね横ばい



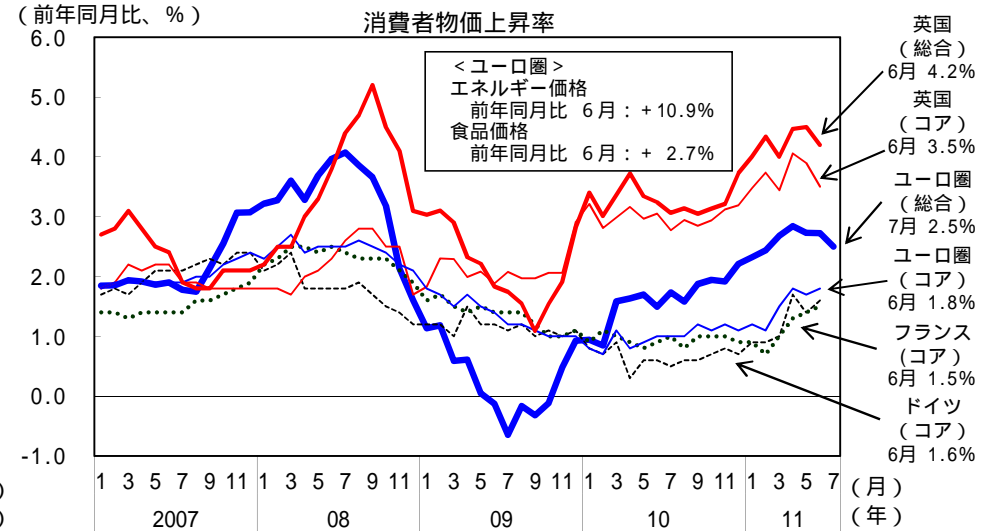
(備考) 1. ユーロスタット、ドイツ連邦統計局、INSEE (仏国立統計経済研究所)、英国統計局より作成。
 2. ユーロ建て及びポンド建て輸出額を指数化したもの。

生産 ユーロ圏：生産は持ち直し
 (ドイツ：生産は増加)
 (フランス：生産はおおむね横ばい)
 英国：生産は弱い動き



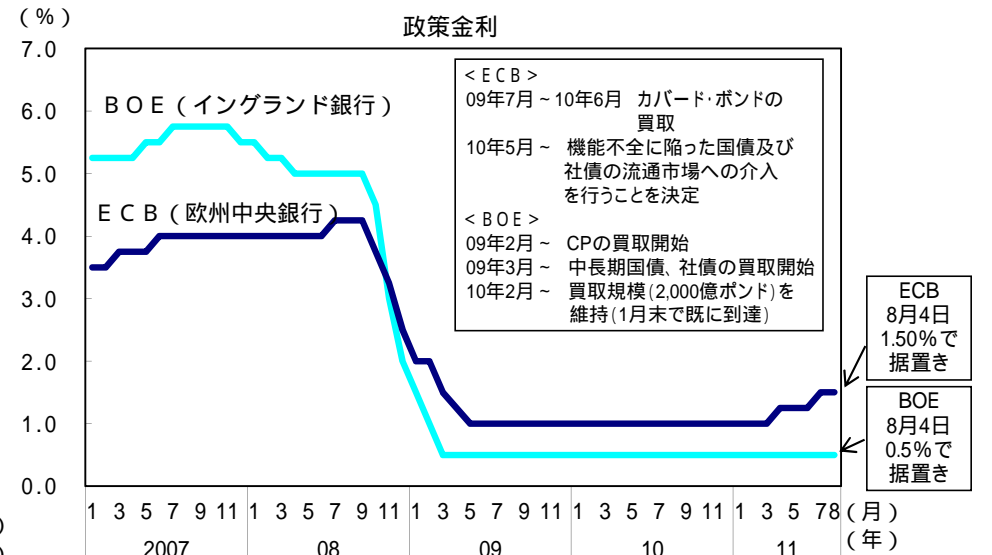
(備考) 1. ユーロスタット、ドイツ連邦統計局、INSEE (仏国立統計経済研究所)、英国統計局より作成。
 2. ドイツは、建設業を含む。

物価 ユーロ圏：エネルギー価格等の上昇により、消費者物価上昇率は上昇
 英国：エネルギー価格等の上昇により、消費者物価上昇率は上昇



(備考) 1. ユーロスタット、英国統計局より作成。
 2. ECBのインフレ参照値は2%を下回りかつ2%近傍。BOEのインフレ目標は2%。
 3. コア消費者物価は、総合からエネルギー、生鮮食品を除いたもの。

政策金利 ユーロ圏：欧州中央銀行 (ECB) は据置き
 英国：イングランド銀行 (BOE) は据置き



(備考) 1. 欧州中央銀行 (ECB)、イングランド銀行 (BOE) より作成。
 2. なお、スウェーデン中央銀行は2010年7月から7回、ノルウェー中央銀行は2009年10月から4回、利上げを行っている。

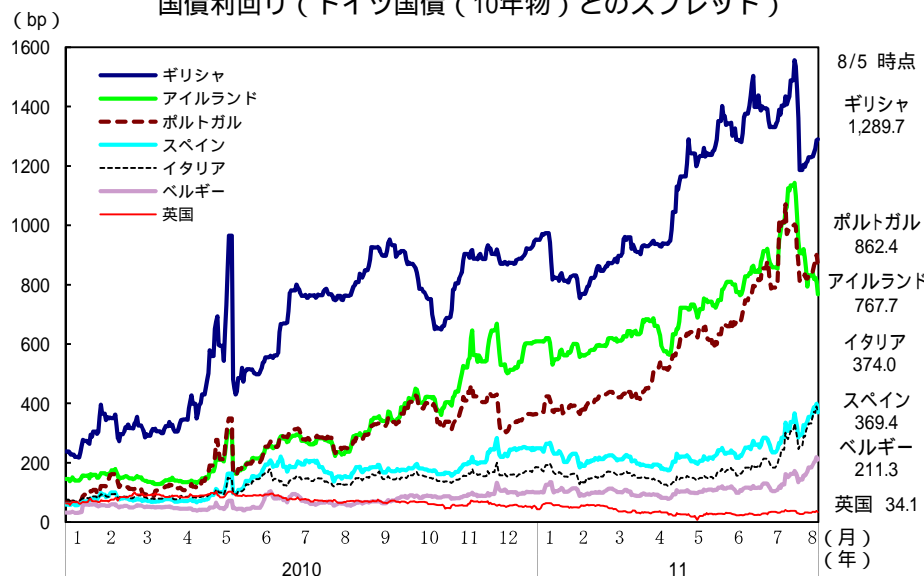
財政状況・格付け

8月5日、S & Pがアメリカ国債の格付けを引下げ

	主要格付け機関による格付け									一般政府 財政収支 GDP比	一般政府 債務残高 GDP比
	ムーディーズ			S & P			フィッチ				
	格付け	クレジット ウォッチ	格付け 見直し	格付け	クレジット ウォッチ	格付け 見直し	格付け	クレジット ウォッチ	格付け 見直し		
ポルトガル	Ba2	[S]	[N]	BBB-	[S]	[N]	BBB-	[N]	-	9.1	93.0
イタリア	Aa2	[N]	-	A+	[S]	[N]	AA-	[S]	[S]	4.6	119.0
アイルランド	Ba1	[S]	[N]	BBB+	[S]	[S]	BBB+	[S]	[N]	32.4	96.2
ギリシャ	Ca	[S]	-	CC	[S]	[N]	CCC	[S]	-	10.5	142.8
スペイン	Aa2	[N]	-	AA	[S]	[N]	AA+	[S]	[N]	9.2	60.1
日本	Aa2	[N]	-	AA-	[S]	[N]	AA-	[S]	[N]	8.1	199.7
アメリカ	Aaa	[S]	[N]	AA+	[S]	[N]	AAA	[S]	[S]	10.6	93.6

- (備考) 1. ブルームバーグ、欧州委員会、OECDより作成。
 2. 格付けは、本国通貨建て長期債務のもの。また、クレジットウォッチは、本国通貨建て長期債務の格付けの短期的な方向性を示す。[N]、[S]、[P]は、それぞれ"Negative Watch"、"Stable"、"Positive Watch"を示す。
 3. 格付け見直し(アウトLOOK)は、格付けの中期的方向性を示す。[N]、[S]、[P]は、それぞれ"Negative"、"Stable"、"Positive"を示す。例えば、S & Pでは通常6か月間から2年間を念頭に置いている。
 4. シャドウ部分は、前月例経済報告時点からの変更を示す。

国債利回り(ドイツ国債(10年物)とのスプレッド)



(備考) ブルームバーグより作成。

EU金融機関ストレステストの結果(7月15日)

- 7月15日、欧州銀行監督機構(EBA)は、EU域内の90行を対象として実施した金融機関のストレステストの結果を公表。
- 景気悪化シナリオの下、2012年末時点で、コアTier1比率5%を維持できるかどうかを検査。
- テストの結果、90行中8行が不合格(資本不足額は25億ユーロ)。3か月以内に資本増強計画を提出、2011年末までに完了。
 ・ギリシャ2行、スペイン5行、オーストリア1行
- コアTier1比率5~6%の16行に対しても、資本増強を要請。3か月以内に資本増強計画を提出、2012年4月15日までに完了。
 ・キプロス1行、ドイツ2行、ギリシャ2行、イタリア1行、ポルトガル2行、スロベニア1行、スペイン7行

- (備考) 1. EBA資料より作成。
 2. コアTier1は、普通株式及び内部留保。

新たなギリシャ支援(7月21日、ユーロ圏緊急首脳会議合意)

< 公的支援 >

- ギリシャに対する新たな公的支援は、総額1,090億ユーロ。
 ・欧州金融安定ファシリティー(EFSF)による融資条件を緩和(融資金利の引下げ及び返済期限の延長)。
 ・融資条件の緩和は、アイルランド及びポルトガルにも適用。

< 民間債権者の負担 >

- 自発的な民間債権者の負担額は370億ユーロ。
 ・ファン・ロンパイEU議長は、民間債権者の負担はギリシャ支援のみに限定すると声明。
 ・SD(選択的デフォルト)になった場合に備えて、ギリシャの銀行が国債を担保にECBから流動性供給を受ける際、ユーロ参加国は信用保証(350億ユーロ)。また、必要があればギリシャの銀行の資本増強のための資金を提供。

○国際金融協会(IIF)は、同日付でギリシャに対し、以下を提案。

- ・民間債権者は、30年物国債に額面で等価交換等の4つの選択肢から選択。
- ・なお、民間債権者の参加率は90%を目標。いずれの選択肢も、現在価値(NPV)で21%の損失になると試算。
- ・本提案の参加銀行は、ドイツ銀行(独)、BNPパリバ(仏)、KB金融グループ(韓)等の30行。

< EFSFの機能強化 >

- コンテイジョンを防止するため、EFSFの機能強化(流通市場からの国債買取等)。

(備考) EU資料より作成。